

4962 ママチャリ日本縦断の旅：福德稲荷神社・千本鳥居 163



千本鳥居について

稲荷大神は、私達の生活に必要なあらゆる物を守護される衣・食・住の大神神です。

稲荷大神の御神徳は尊くして広大無辺であり、その有難き御神恩は「(開運)鳥居」の奉納により授かる事ができると云う信仰が稲荷信仰の一つとして在ります。

お稲荷様を崇拝する人達の中には、信心によって危ない局面を救われたり、難儀から逃れたりして様々な成功を成し得た方達がいます。このような方々は一様に、精一杯の努力をした人々で、その懸命な努力は無意識の中の「^{うら}神の意」に適った^{かな}努力となって其の結果「成就」と云う御神恩を授かる事が出来たのです。

こうして尊い御神恩を授かった多勢の崇敬者が、御神意に報いようとして清浄な誠の心で奉納したのが千本鳥居なのです。「千」の字を当てるのは数の多さを意味しますが実際には、千本以上建てられています。

種々の成功を得た人達が奉納した鳥居ゆえに『開運鳥居』と命名されることから、この有難いご利益に少しでもあやかろうとしてこの『開運鳥居』を潜る参詣者が後を絶ちません。

そして一方では、願い事が成就しますようにと、願掛けの奉納をされる人達も在り、年を追って名実共に広大無辺の御神徳が威を増しています。

